

ベルデの  
つきがた  
グラフティ  
通りがかりのウッチー



作：S野A太郎

フードロスが問題になっています。コンビニで売れ残った食品やレストランで食べ残した料理が捨てられる映像がテレビで流れると「もったいない！」と感じますよね。

農林水産省の統計調査によると令和元年度には30万トン、2年度では48万トンの食品廃棄が減少しました。それでもまだ522万トンの廃棄量があり、その約半分は一般家庭から排出されているらしいのです。

SDGsの17の目標の中にも「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」という目標があり、官民でフードロス削減への取り組みが進んできています。根本的な解決は難しいかもしれないけれど、私たちも身近で何ができるのかを考えていかなければなりません。